

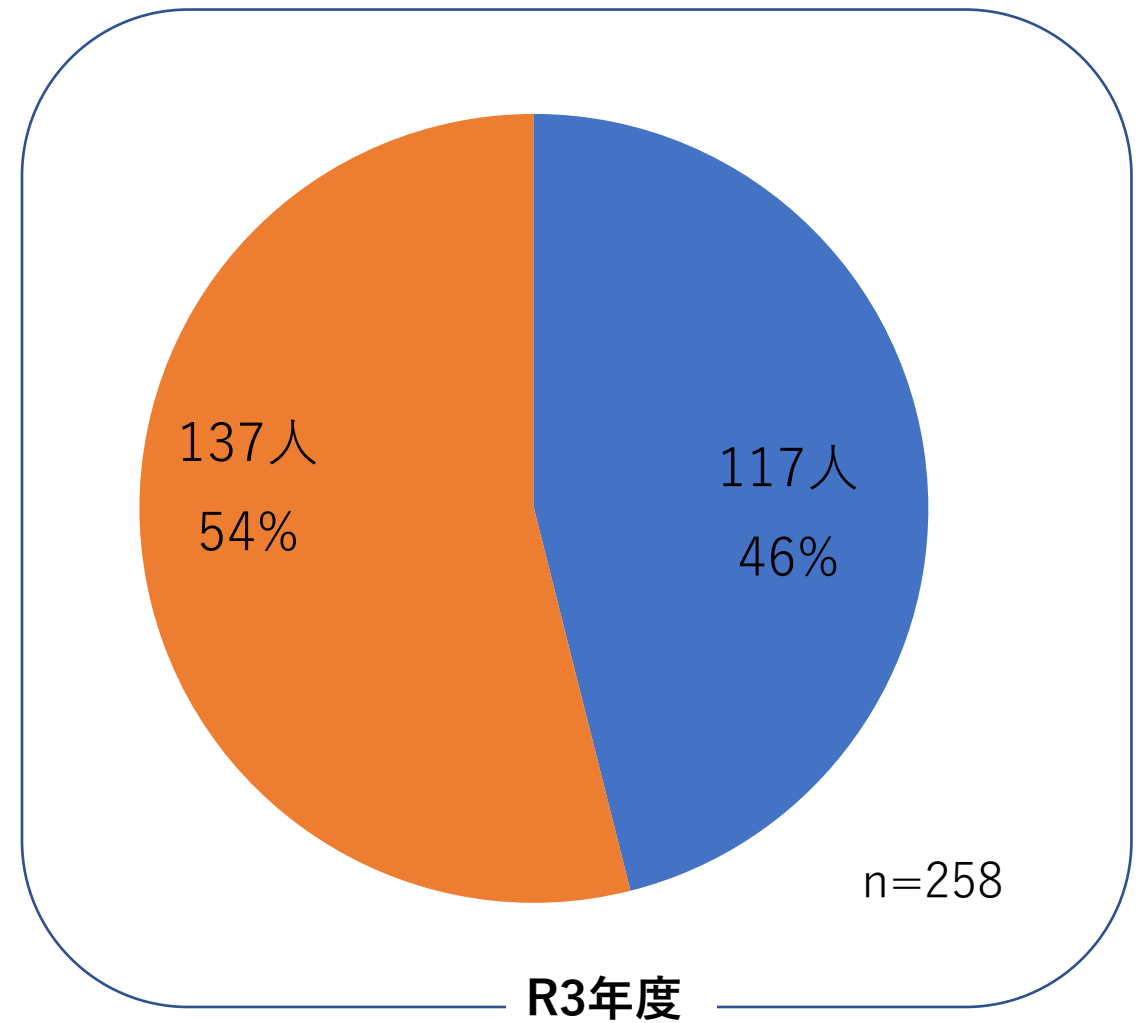
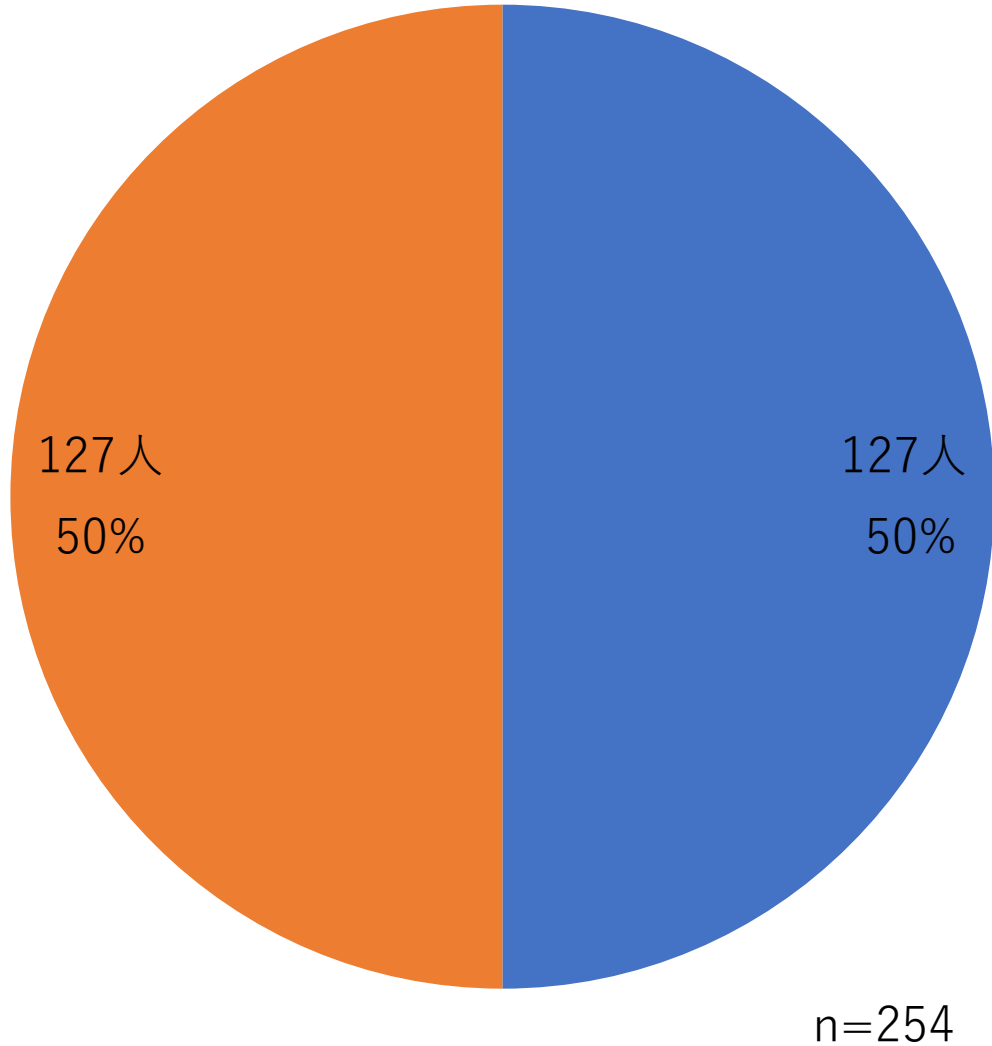
医療法人社団 らぽーる新潟
ゆきよしクリニック
ゆきよし訪問看護ステーション

令和4年度 利用者特性集計結果

令和4年4月30日時点でゆきよしクリニック・ゆきよし訪問看護ステーションより理学療法士，作業療法士，言語聴覚士による訪問リハビリテーションを利用している者254名について，以下の項目を調査した

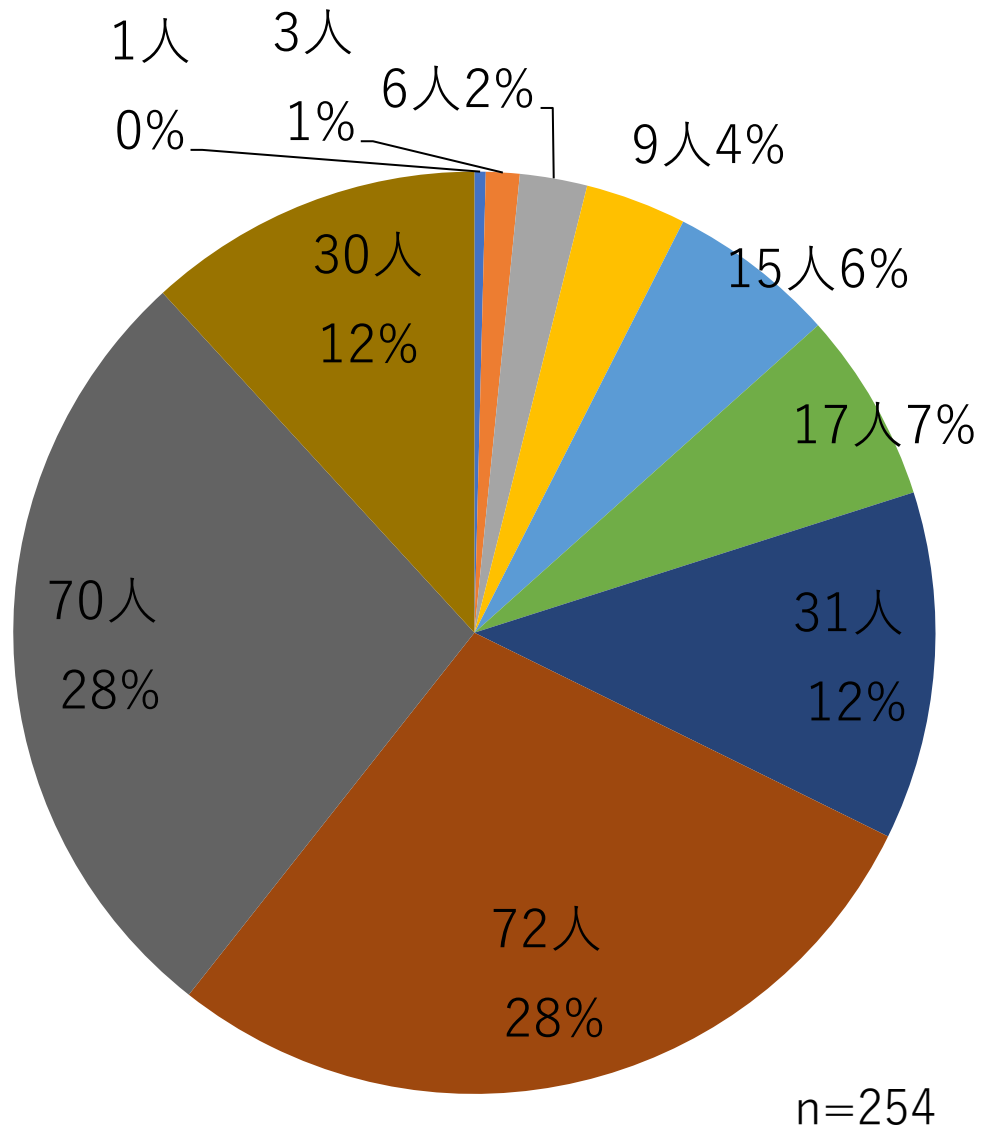
- ・性別
- ・年齢
- ・介護度
- ・疾患分類
- ・事業所の区分
- ・保険の区分
- ・訪問頻度
- ・1回の訪問単位
- ・居在地
- ・訪問職種
- ・現在までの訪問期間
- ・Barthel Index
- ・訪問看護師の併用状況
- ・通所リハビリ利用状況
- ・通所介護利用状況
- ・福祉用具購入，貸与の有無
- ・短期入所の定期利用状況

性別

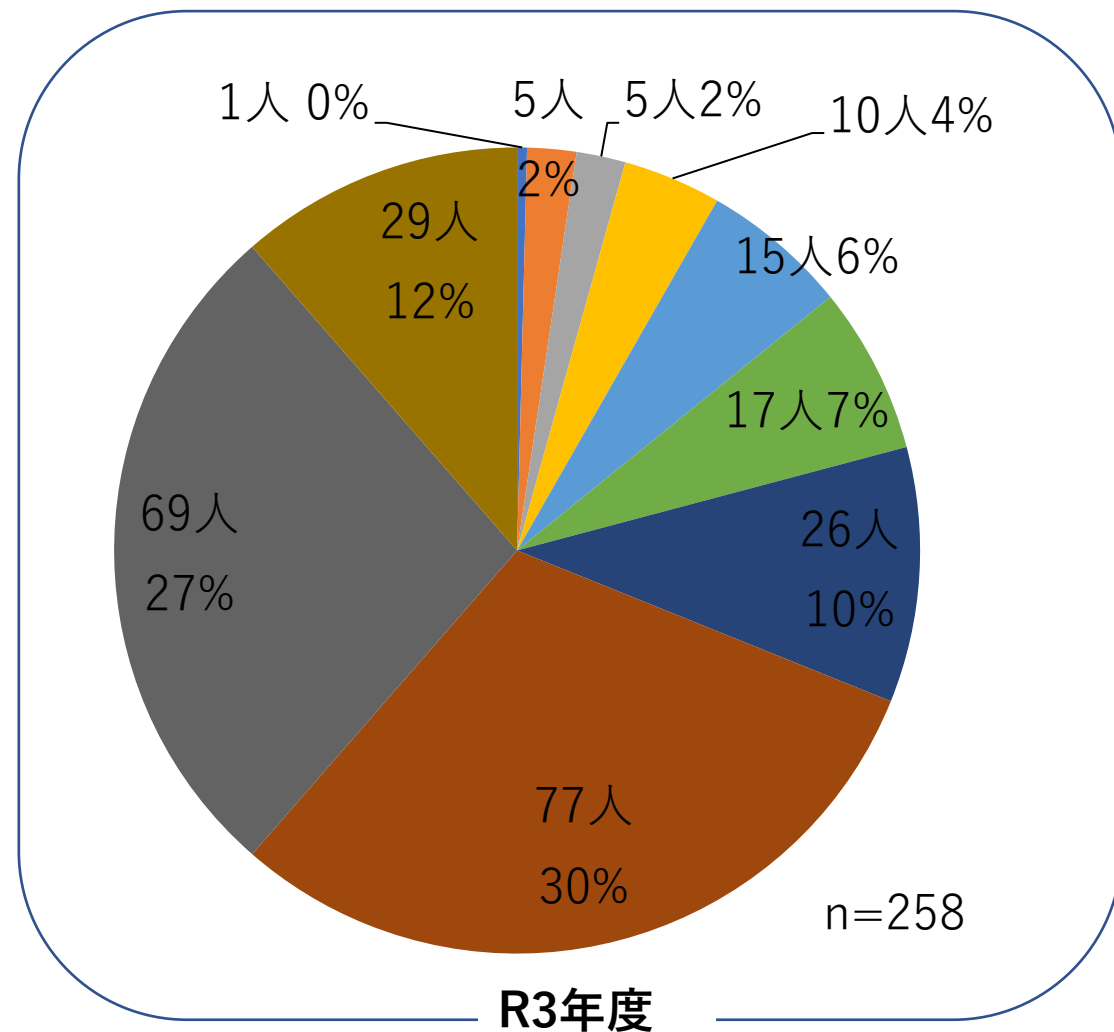


R3年度と比べ、女性人数が増加。
男女比は同率となった。

年齢

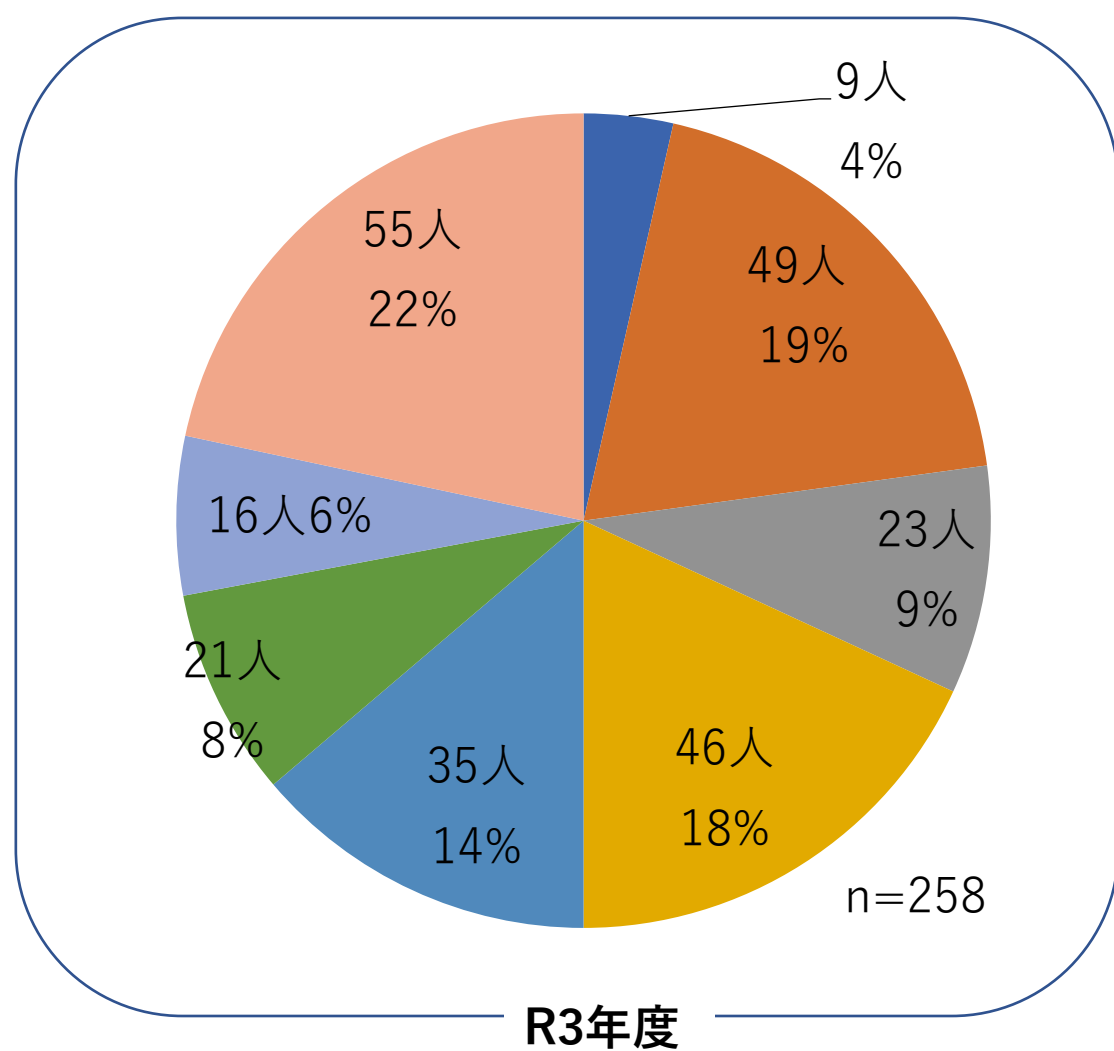
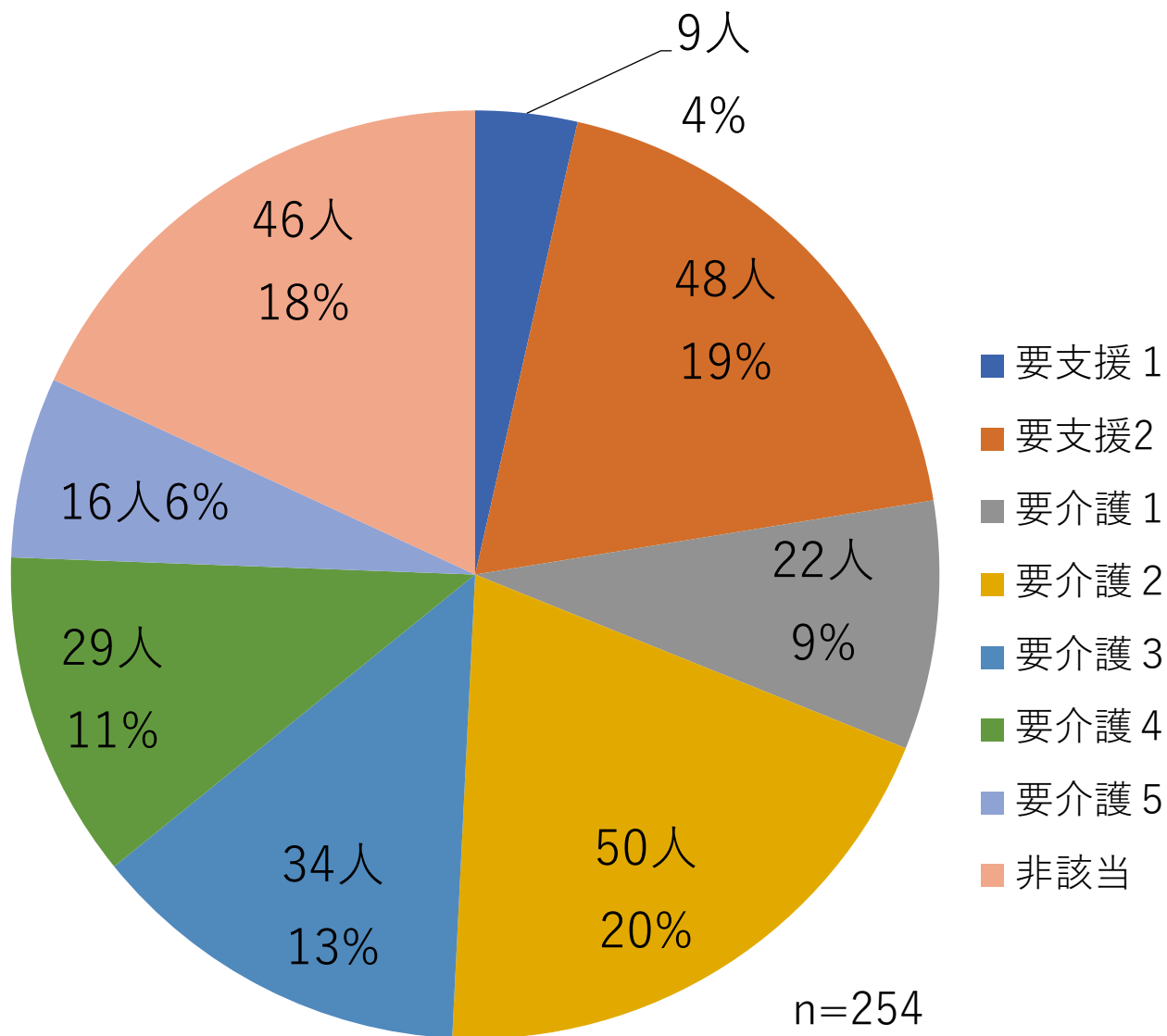


- 0～9歳
- 10～19歳
- 20～29歳
- 30～39歳
- 40～49歳
- 50～59歳
- 60～69歳
- 70～79歳
- 80～89歳
- 90～99歳



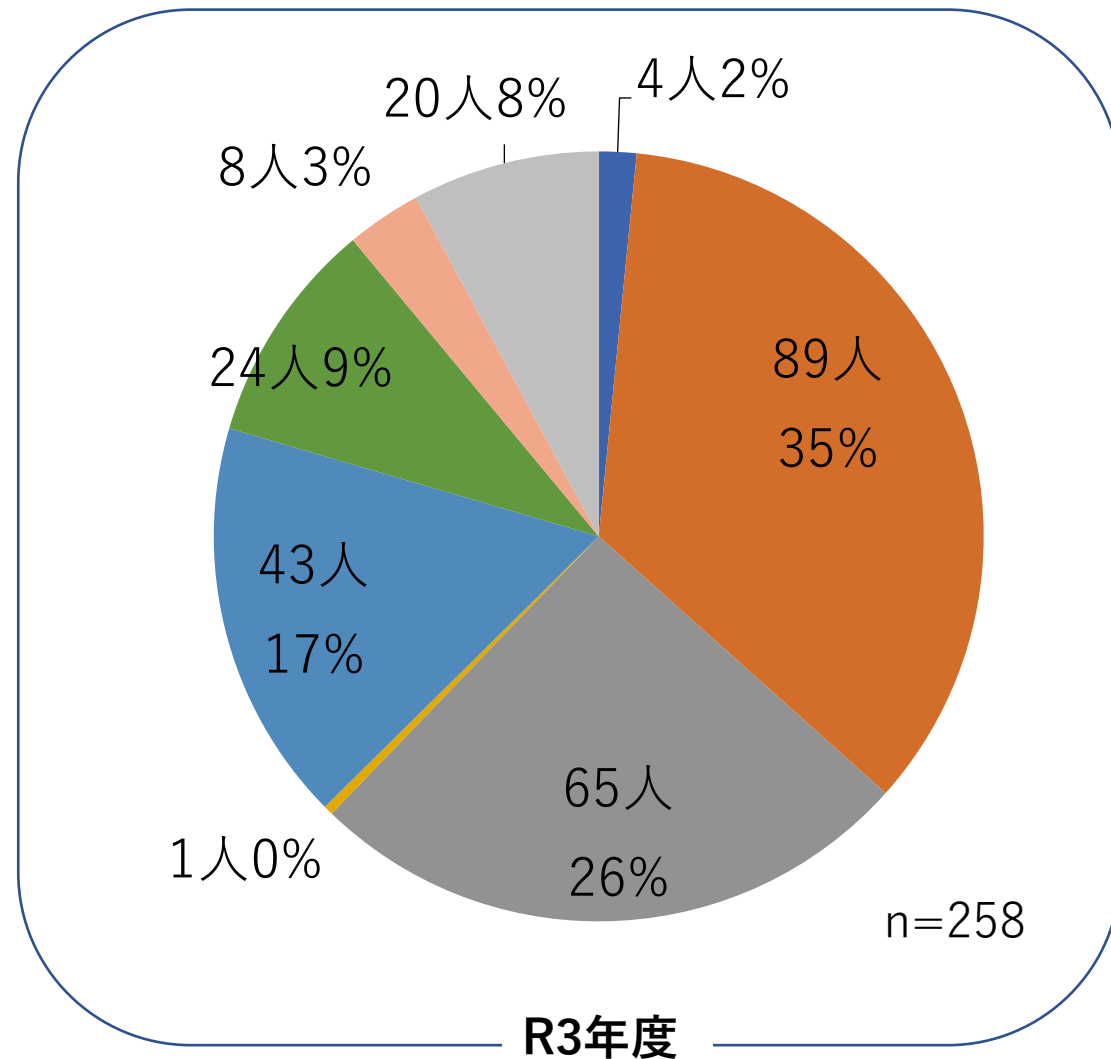
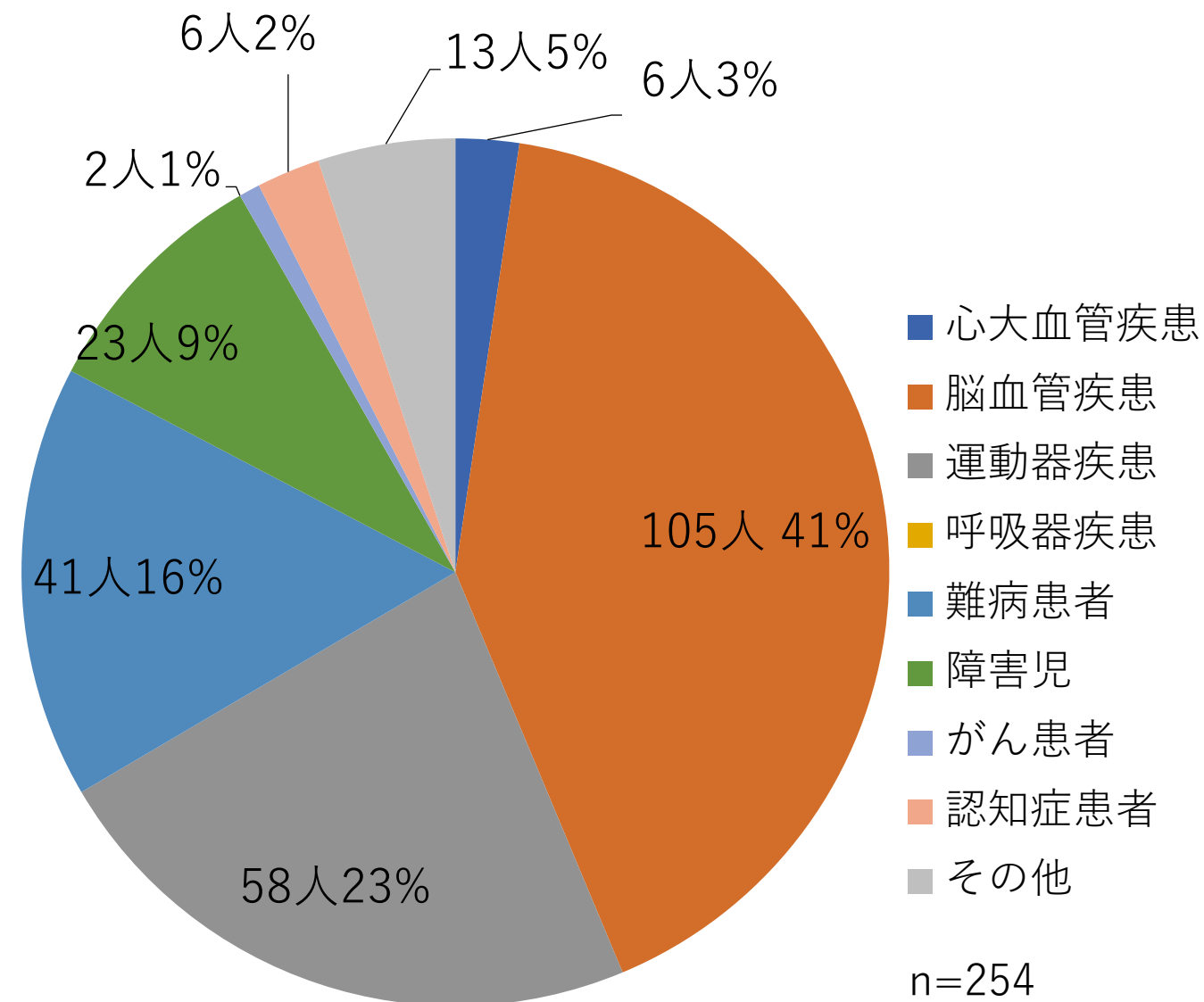
R3年度と比べ、
年齢比率はほぼ同様であった。

介護度



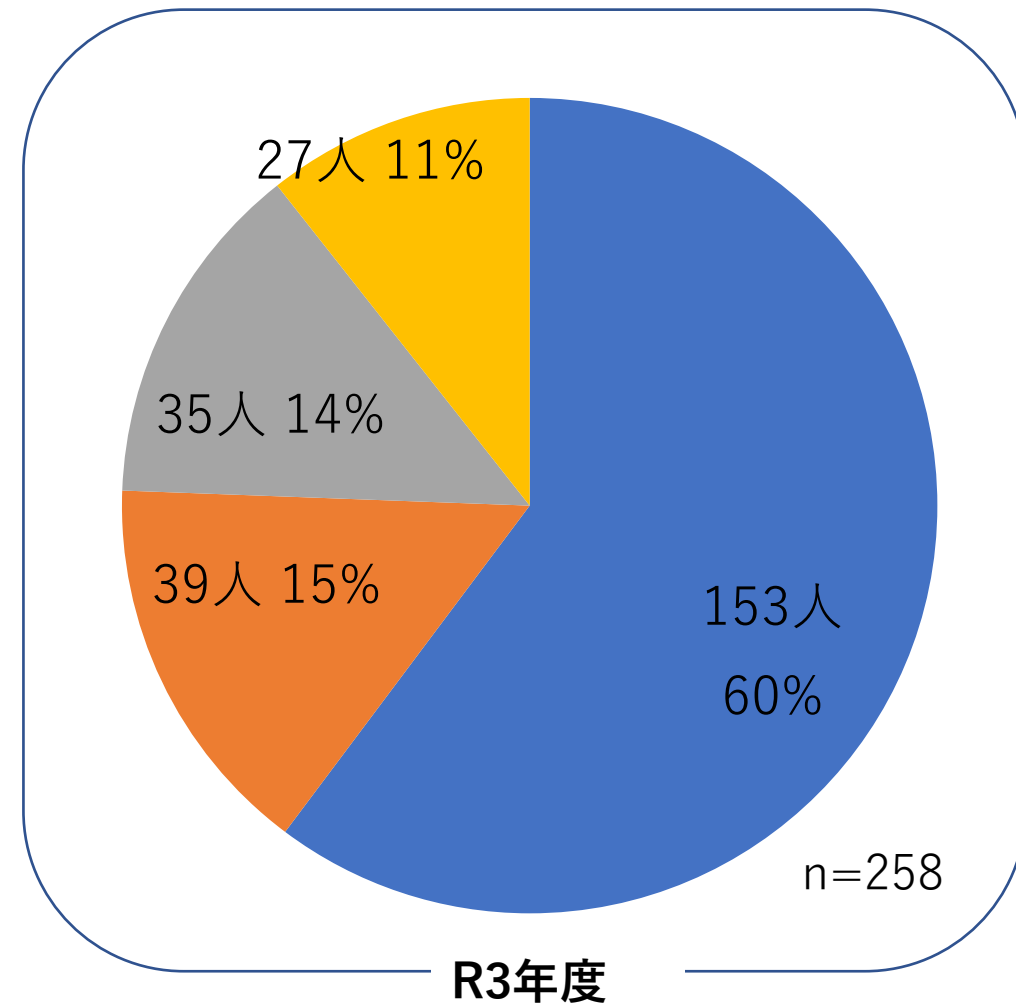
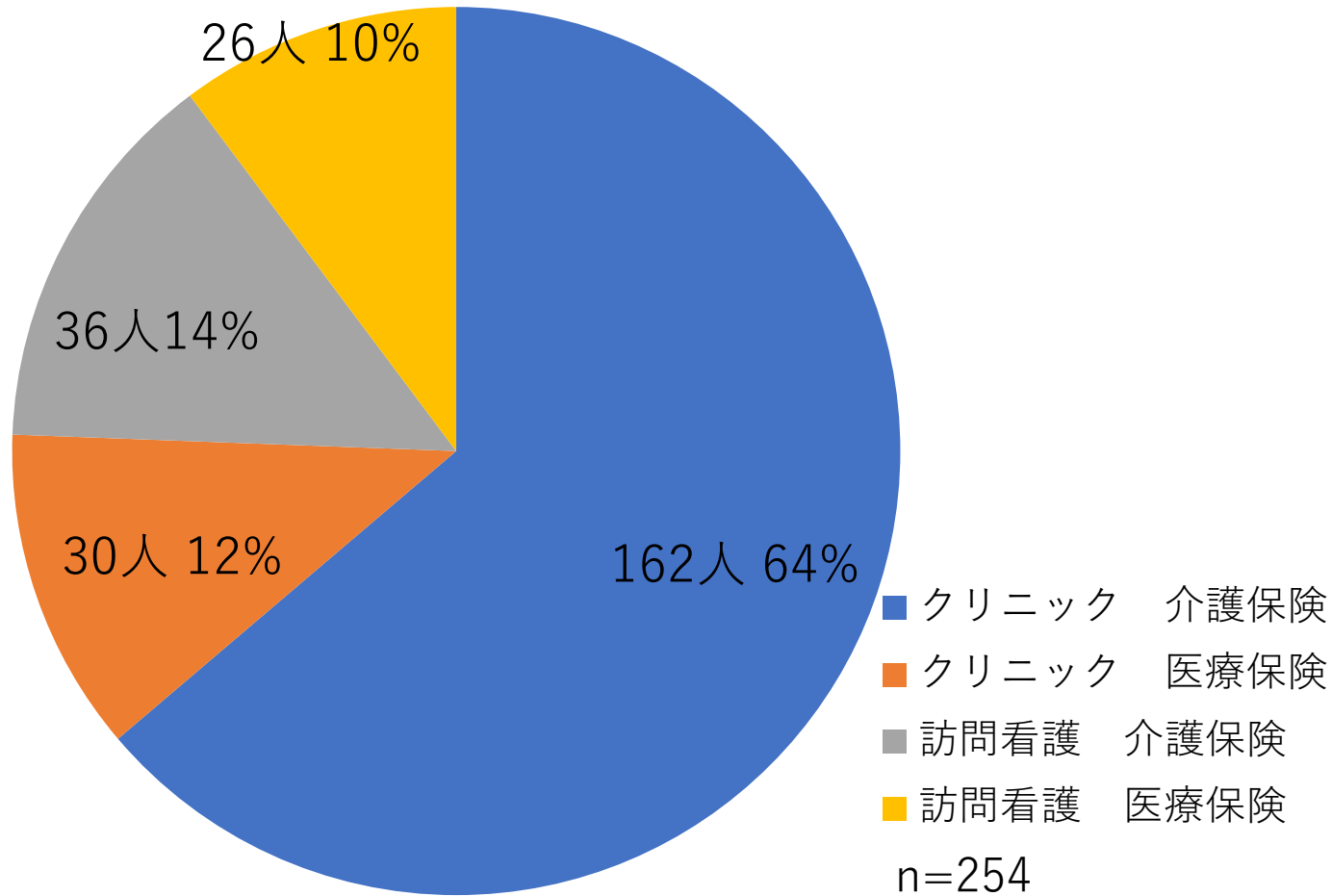
R3年度は要支援2が最も多かったがR4年度は要介護2が最も多くなった。

疾患分類



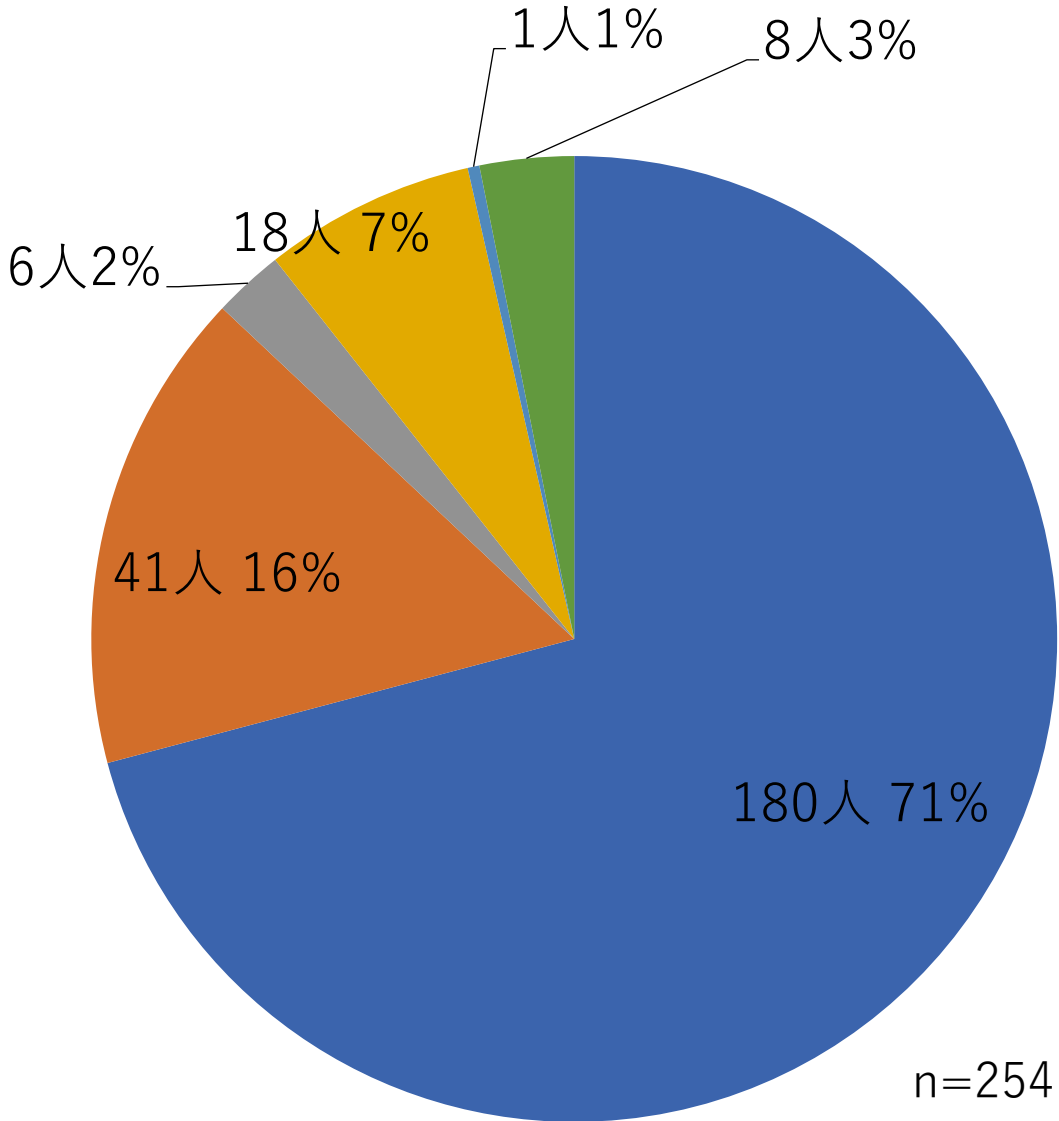
脳血管疾患比率が増加、
運動器疾患比率がわずかに減少した。

事業所・保険区分

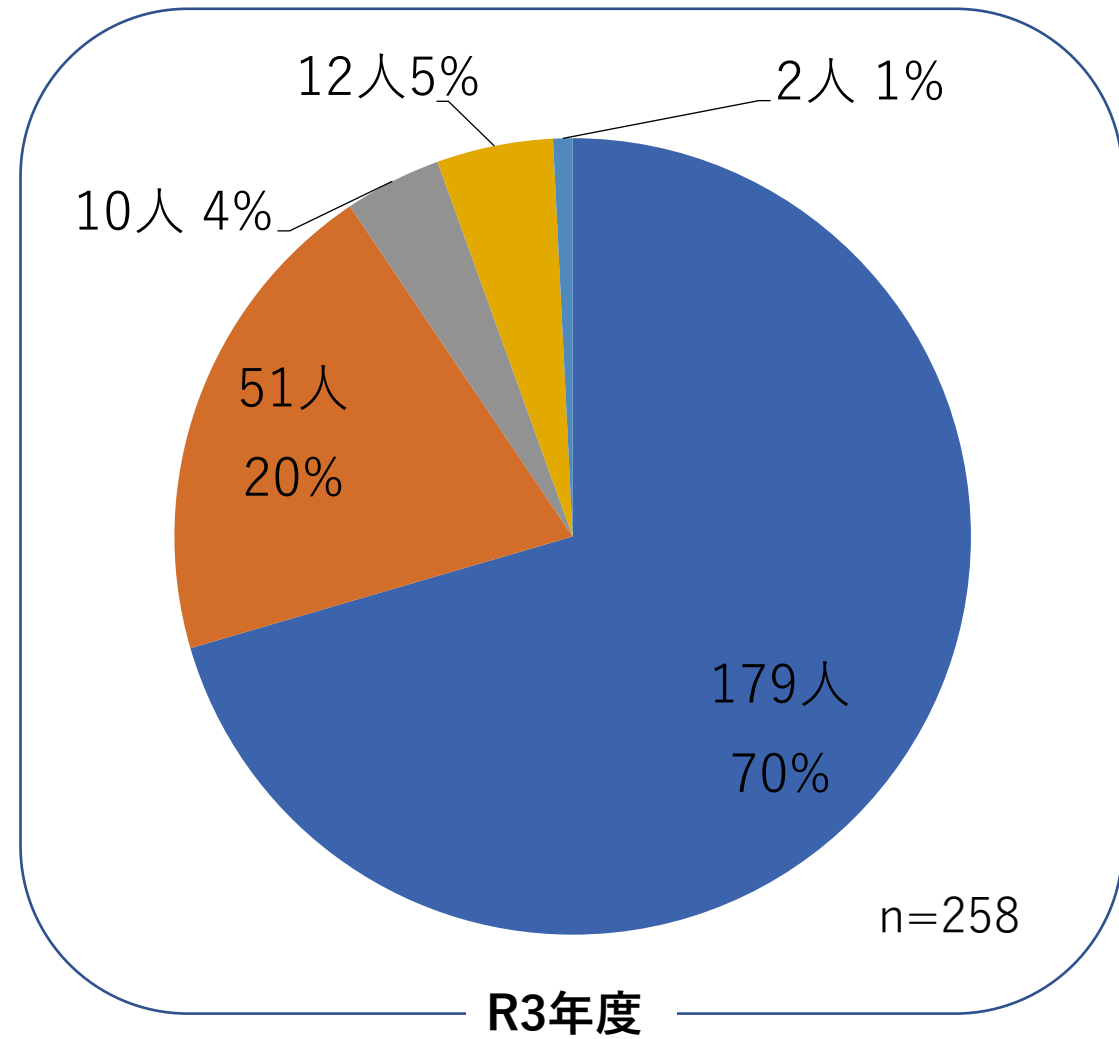


クリニック介護保険比率が増加、
クリニック医療保険比率が減少した。

訪問頻度

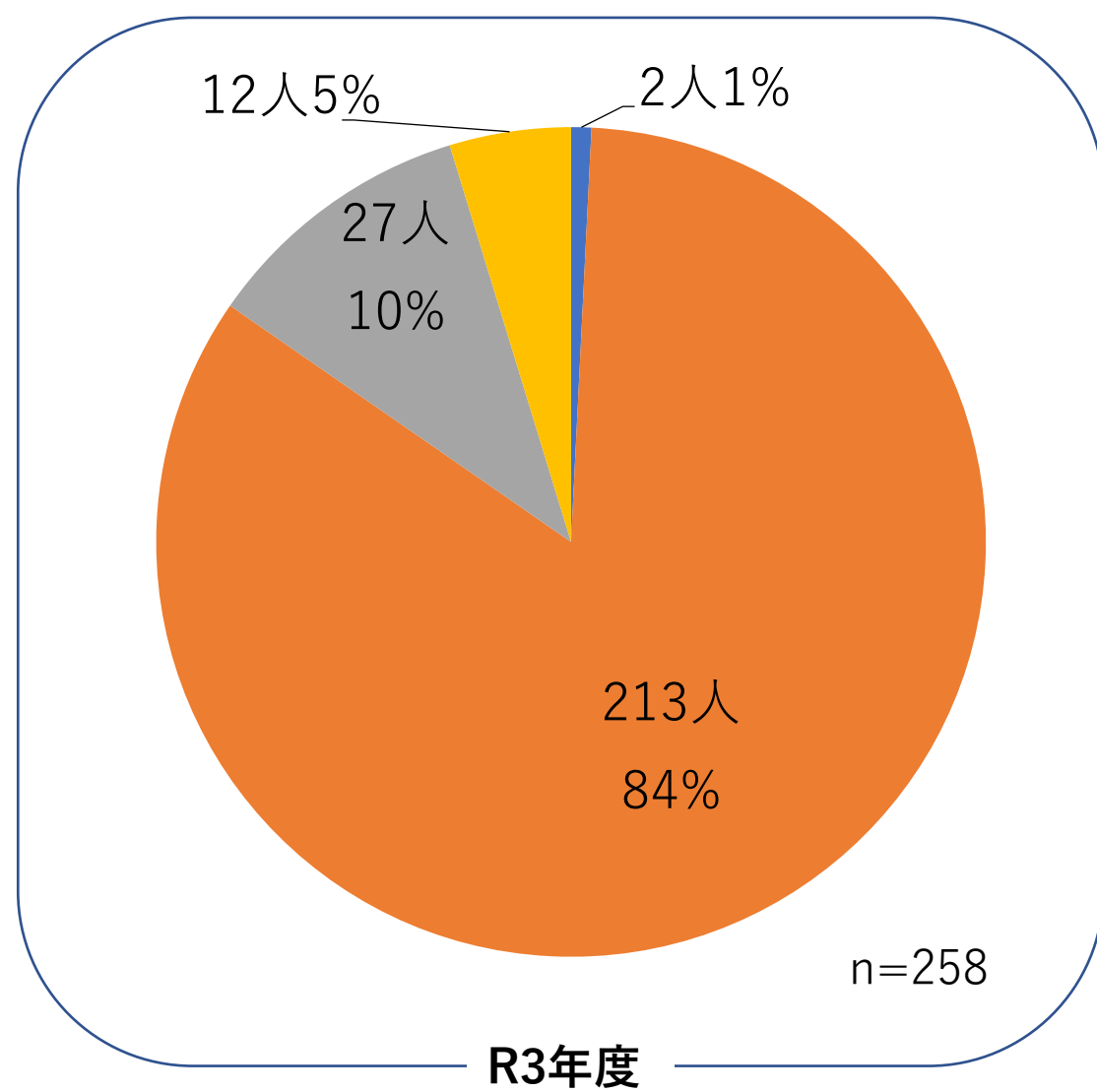
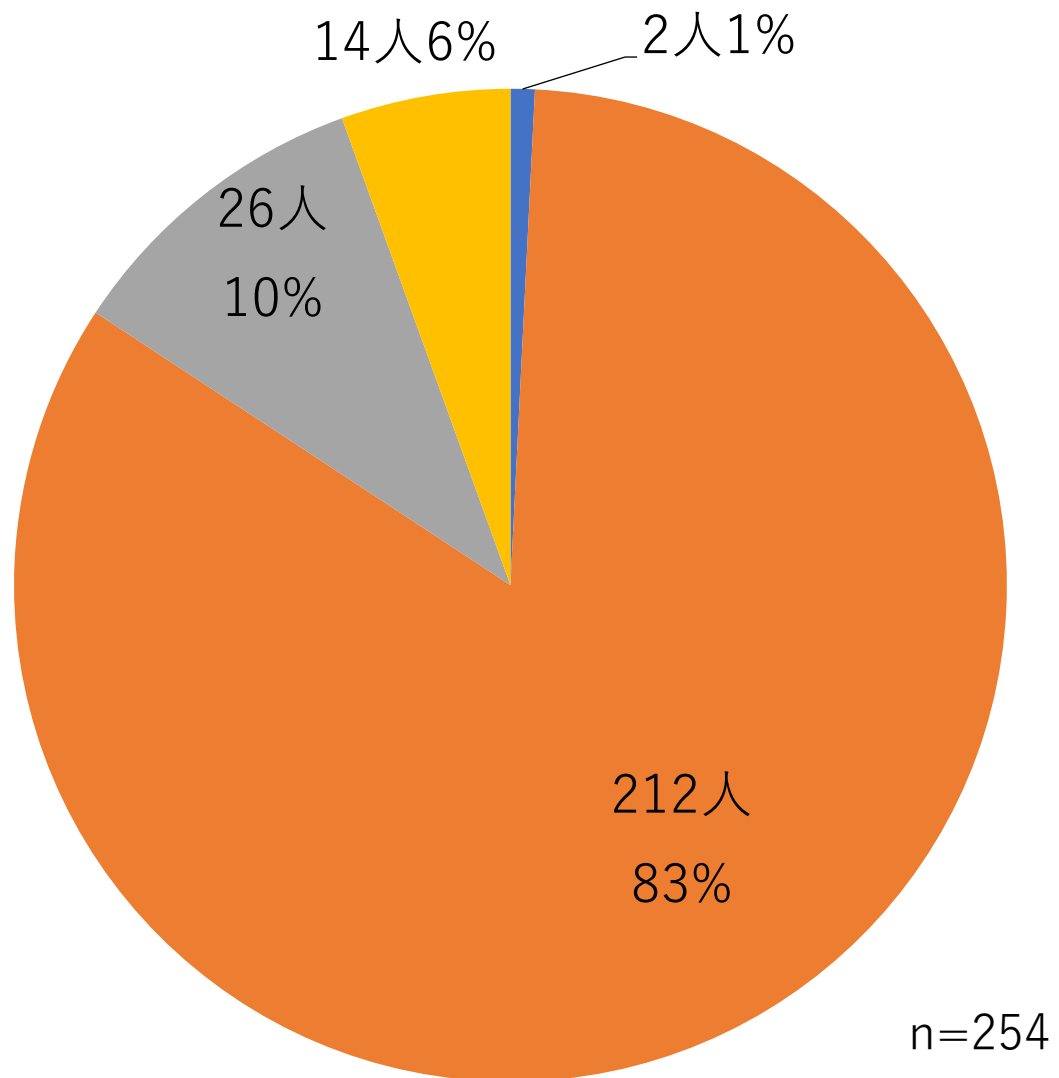


- 週1回
- 週2回
- 週3回
- 隔週
- 月1回
- その他



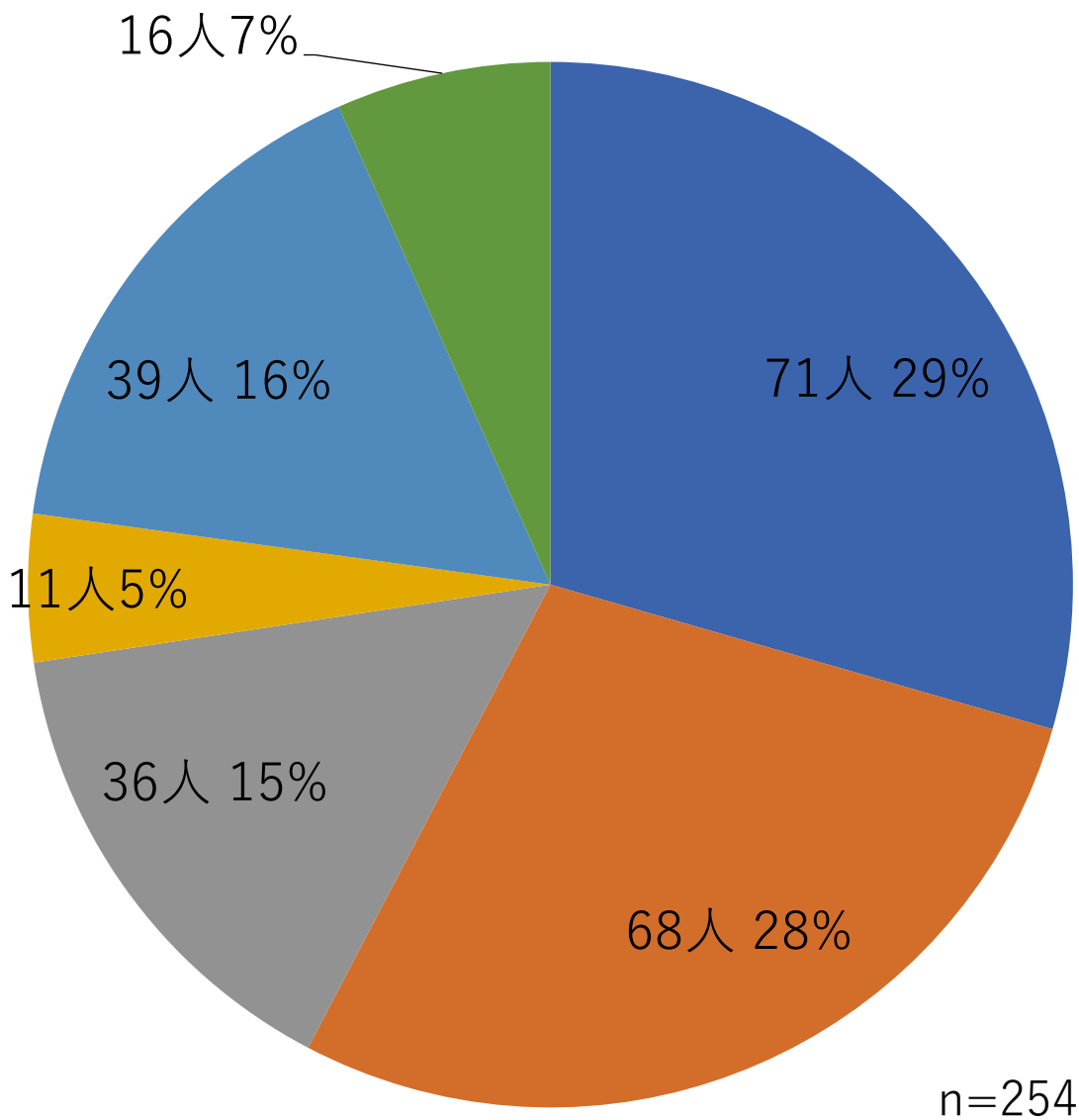
週2回、週3回の比率が減少し、隔週の比率が増加した。週1回の比率はR3年度とほぼ同様であった。

1回の訪問単位

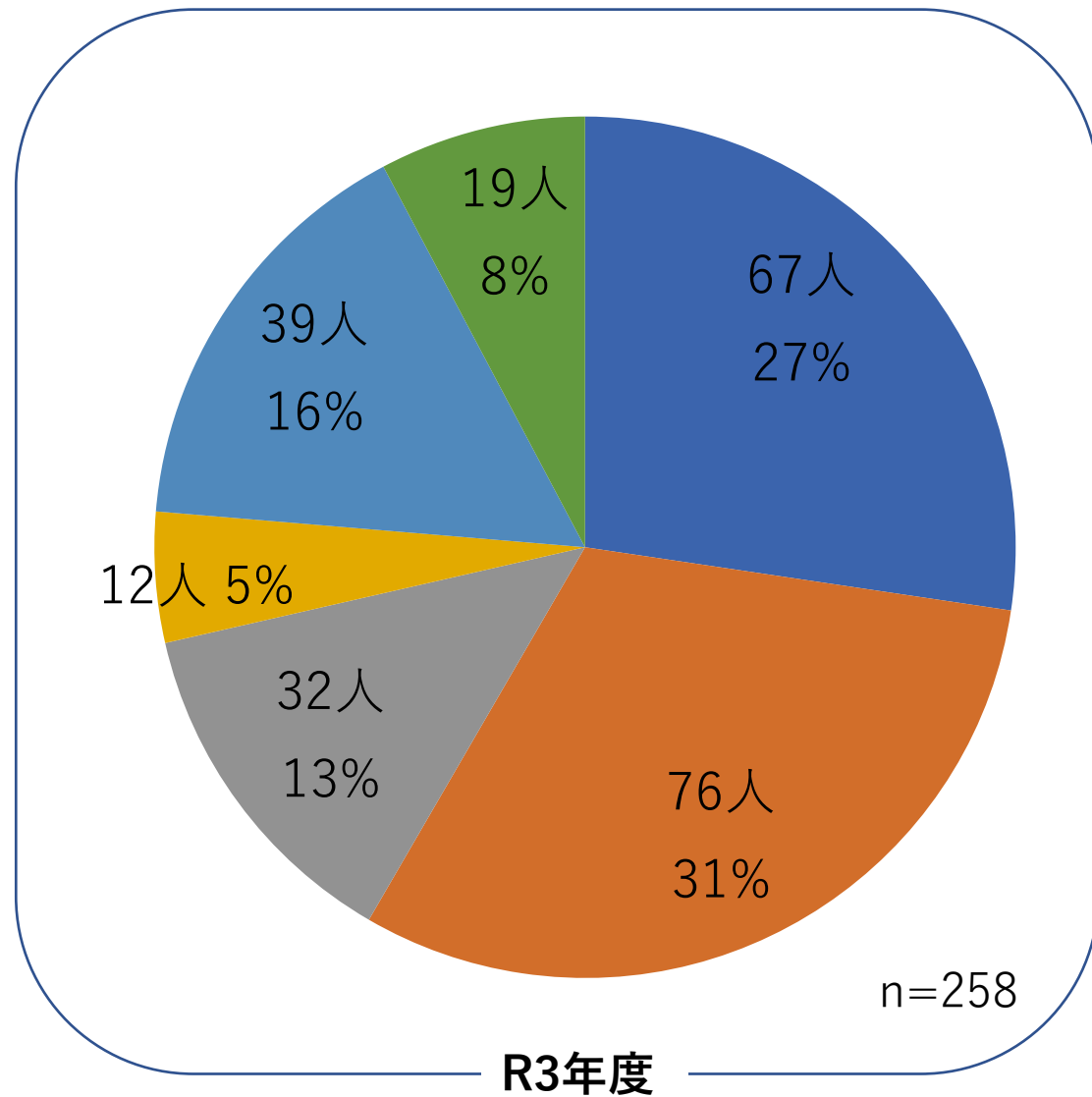


R3年度と比べ、1回の訪問単位比率はほぼ同様であった。

居在地

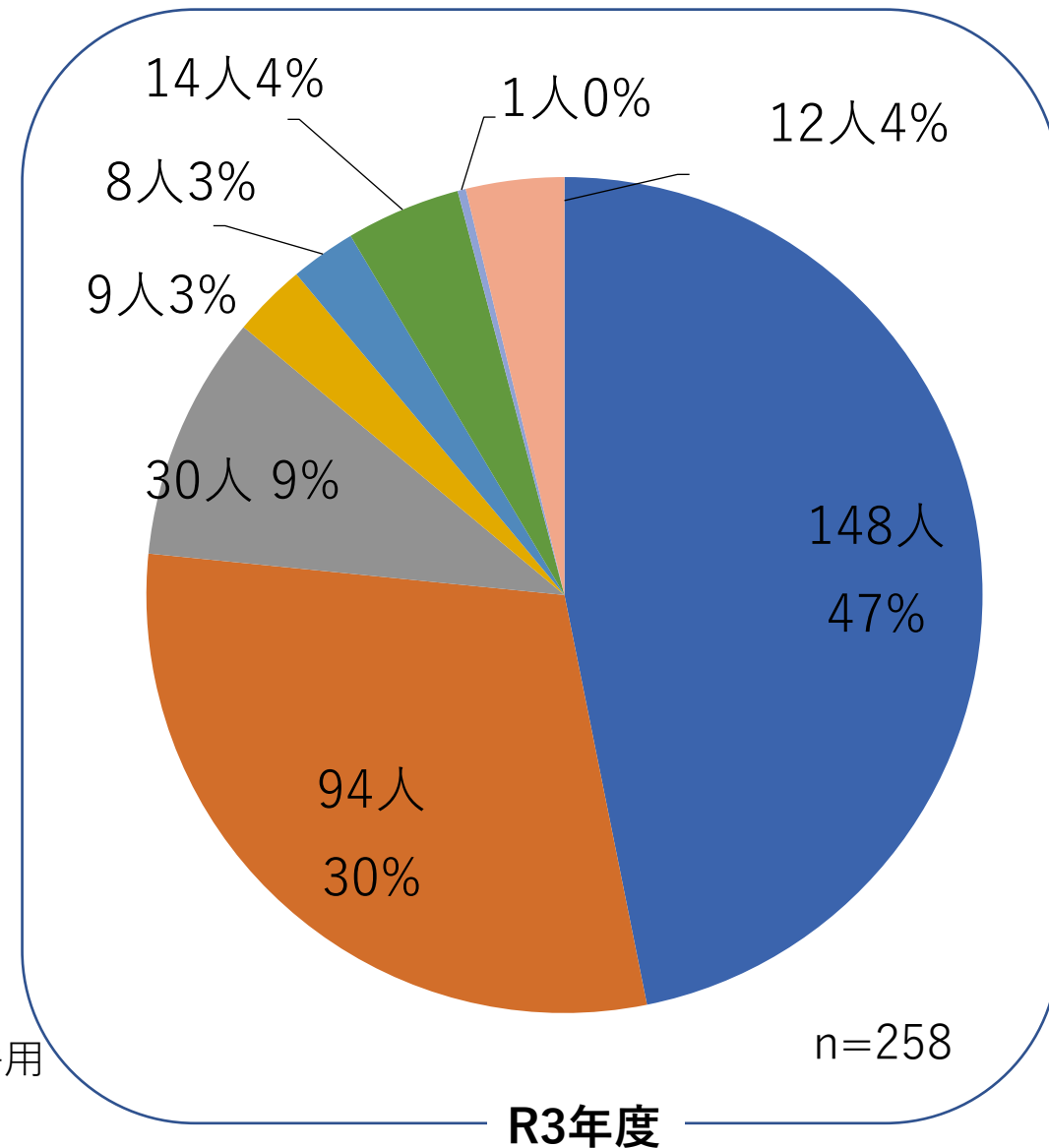
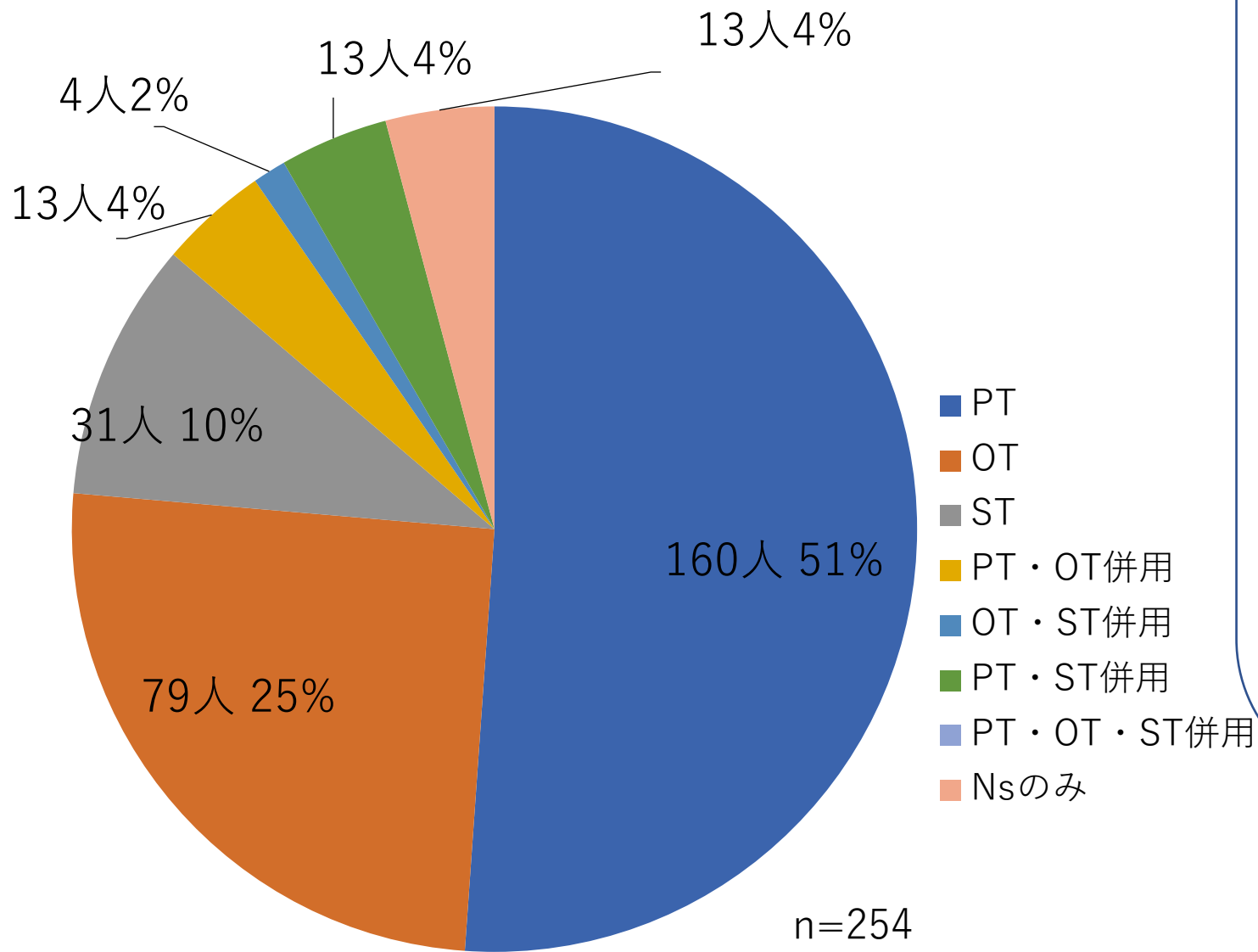


- 江南区
- 東区
- 西区
- 北区
- 中央区
- 市外



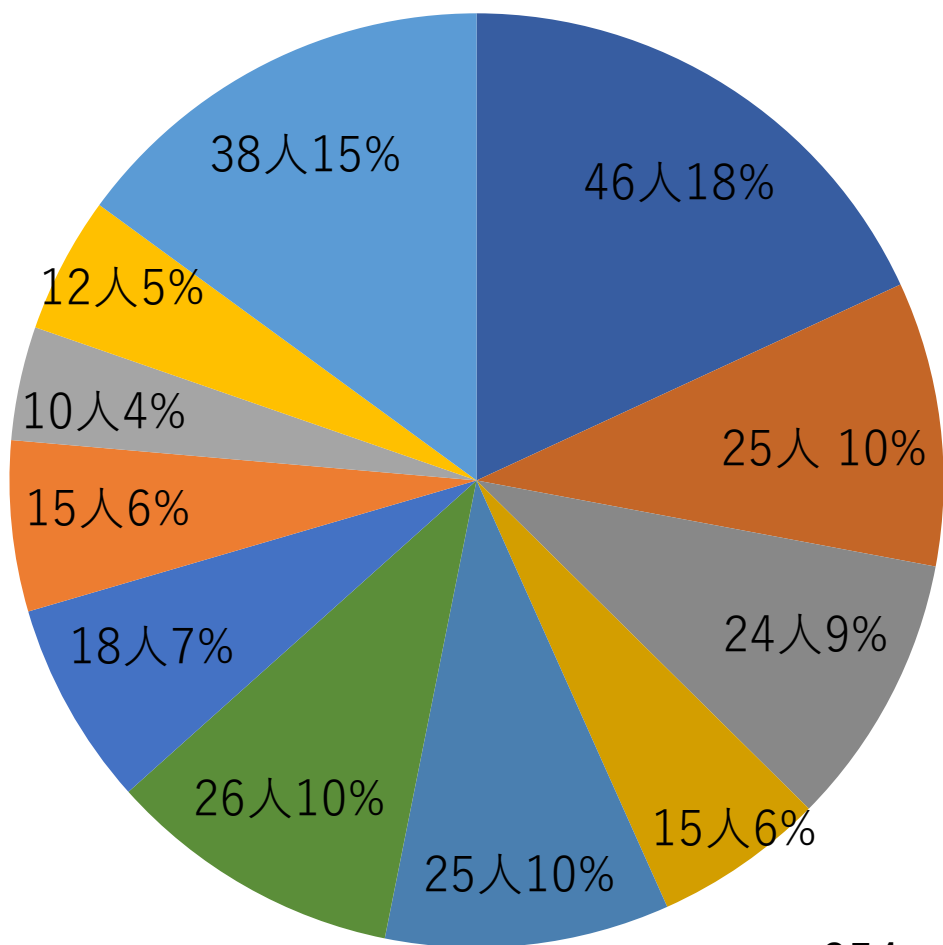
R3年度は東区が最も多かったが
R4年度は江南区が最も多かった。

訪問している職種



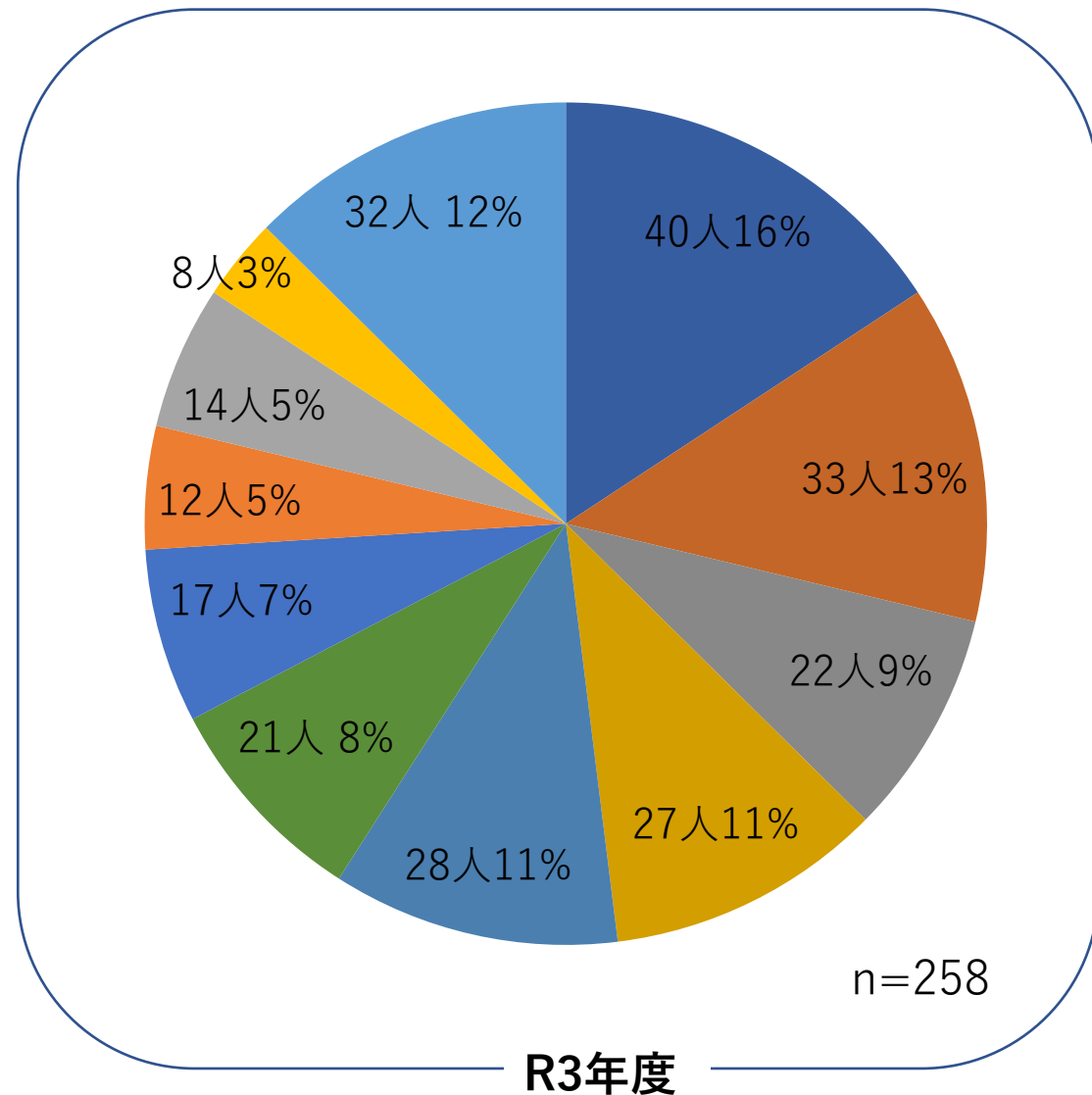
PT、PT・OT併用が増加、
OTの訪問が減少した。

訪問期間



n=254

- 1年未満
- 1年以上2年未満
- 2年以上3年未満
- 3年以上4年未満
- 4年以上5年未満
- 5年以上6年未満
- 6年以上7年未満
- 7年以上8年未満
- 8年以上9年未満
- 9年以上10年未満
- 10年以上
- 不明

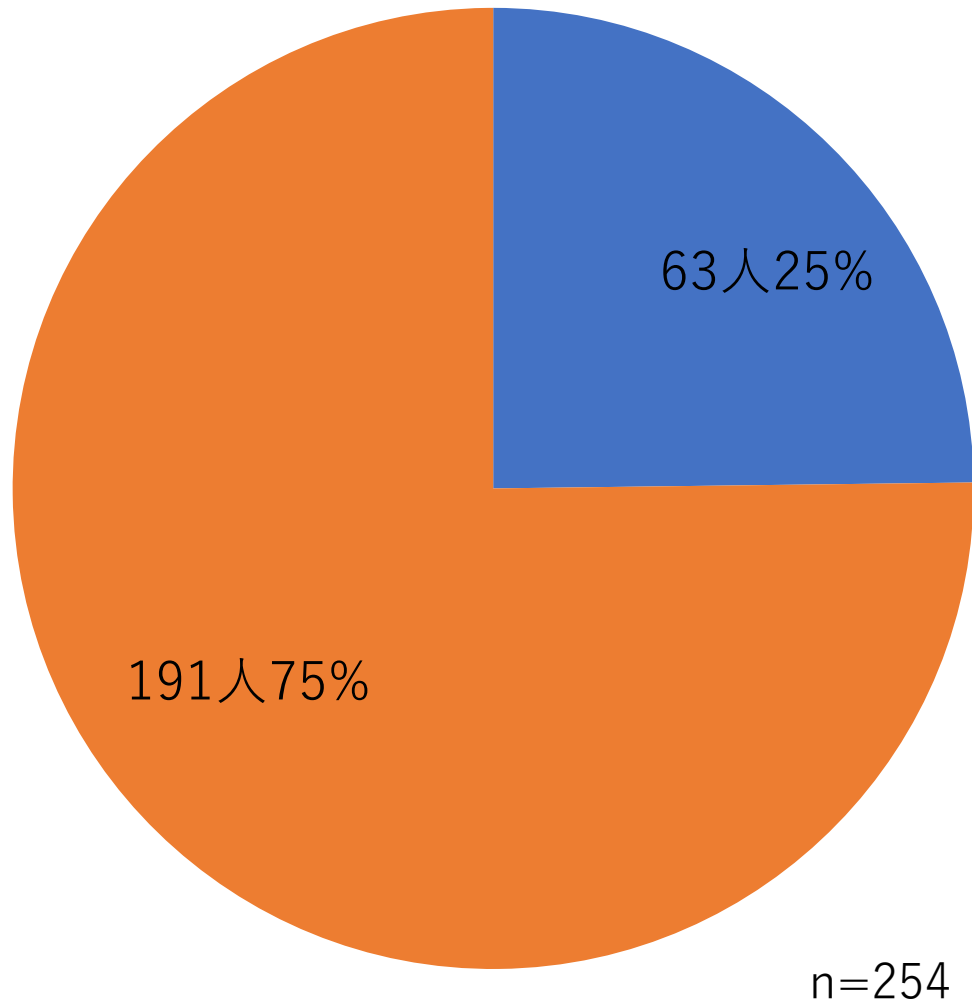


n=258

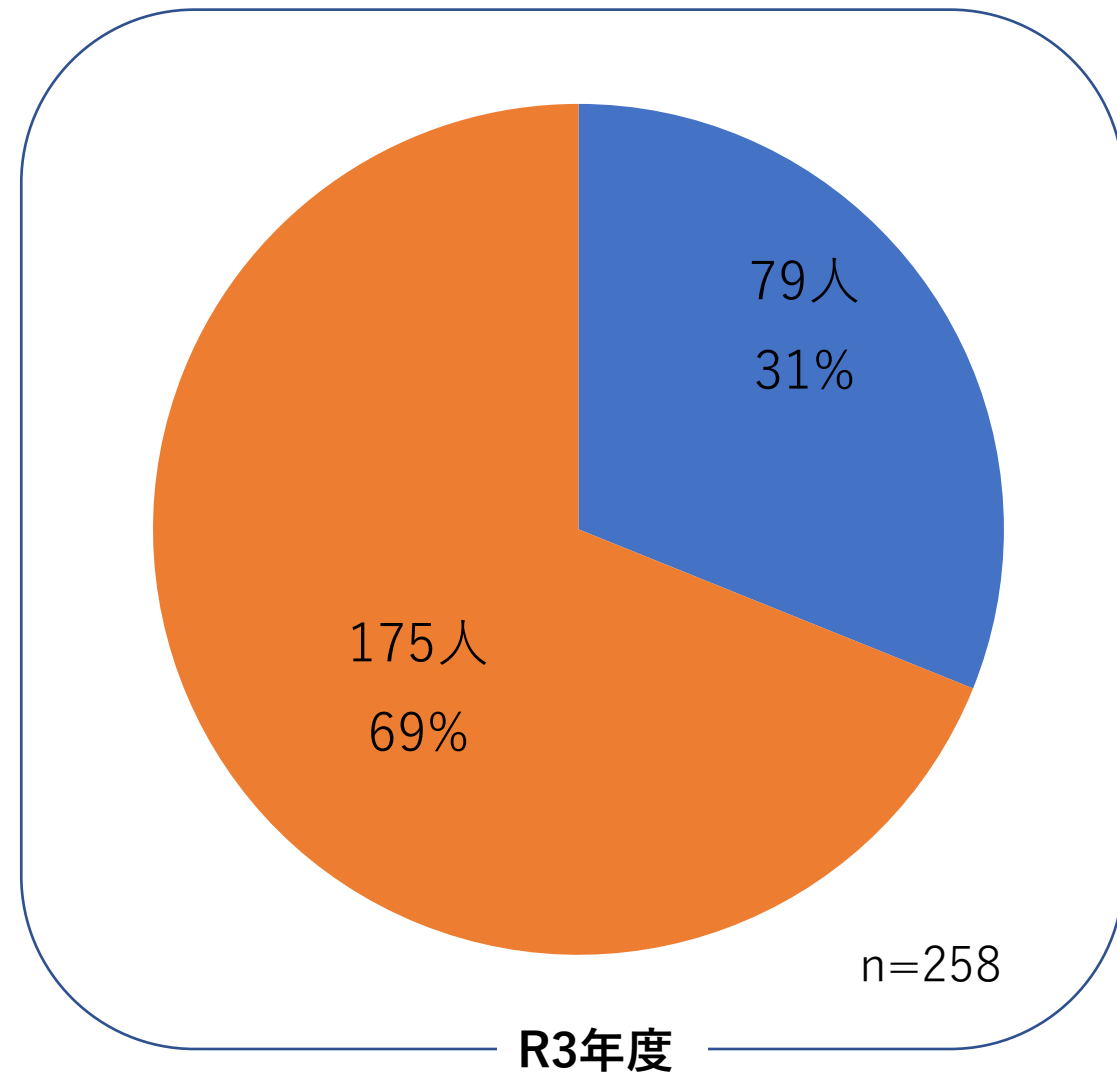
R3年度

1年以上2年未満、3年以上4年未満の利用者が減少し、1年未満、10年以上の利用者がわずかに増加した。

訪問看護との併用

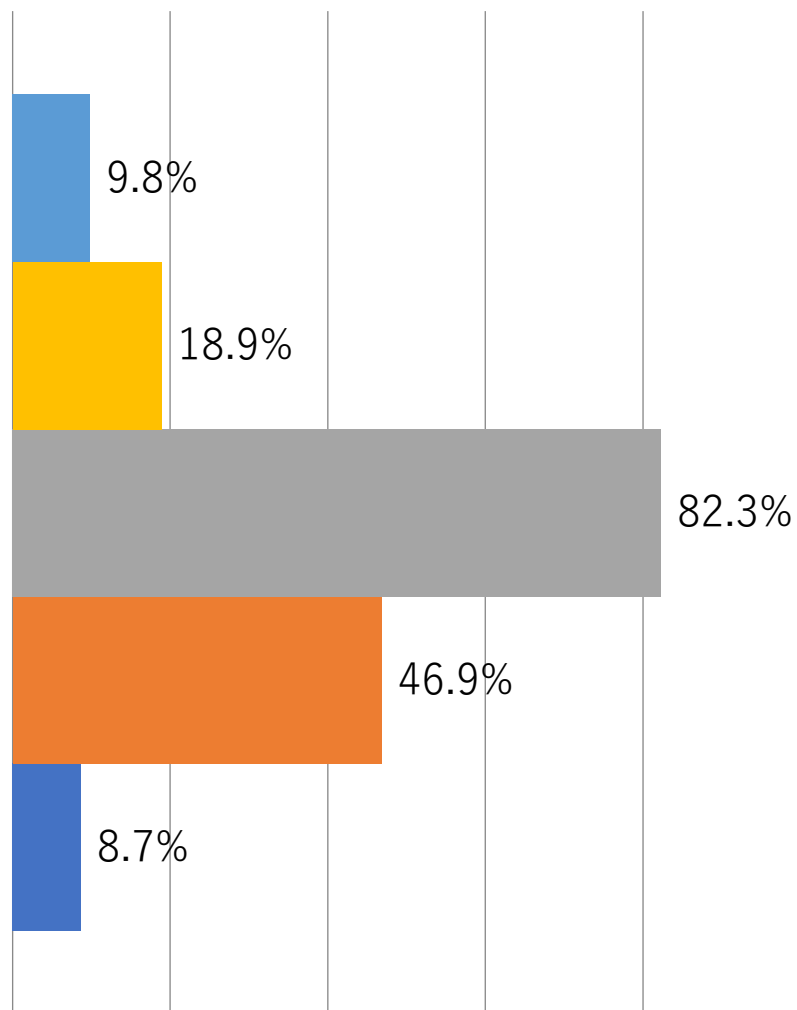


■ 有り
■ 無し



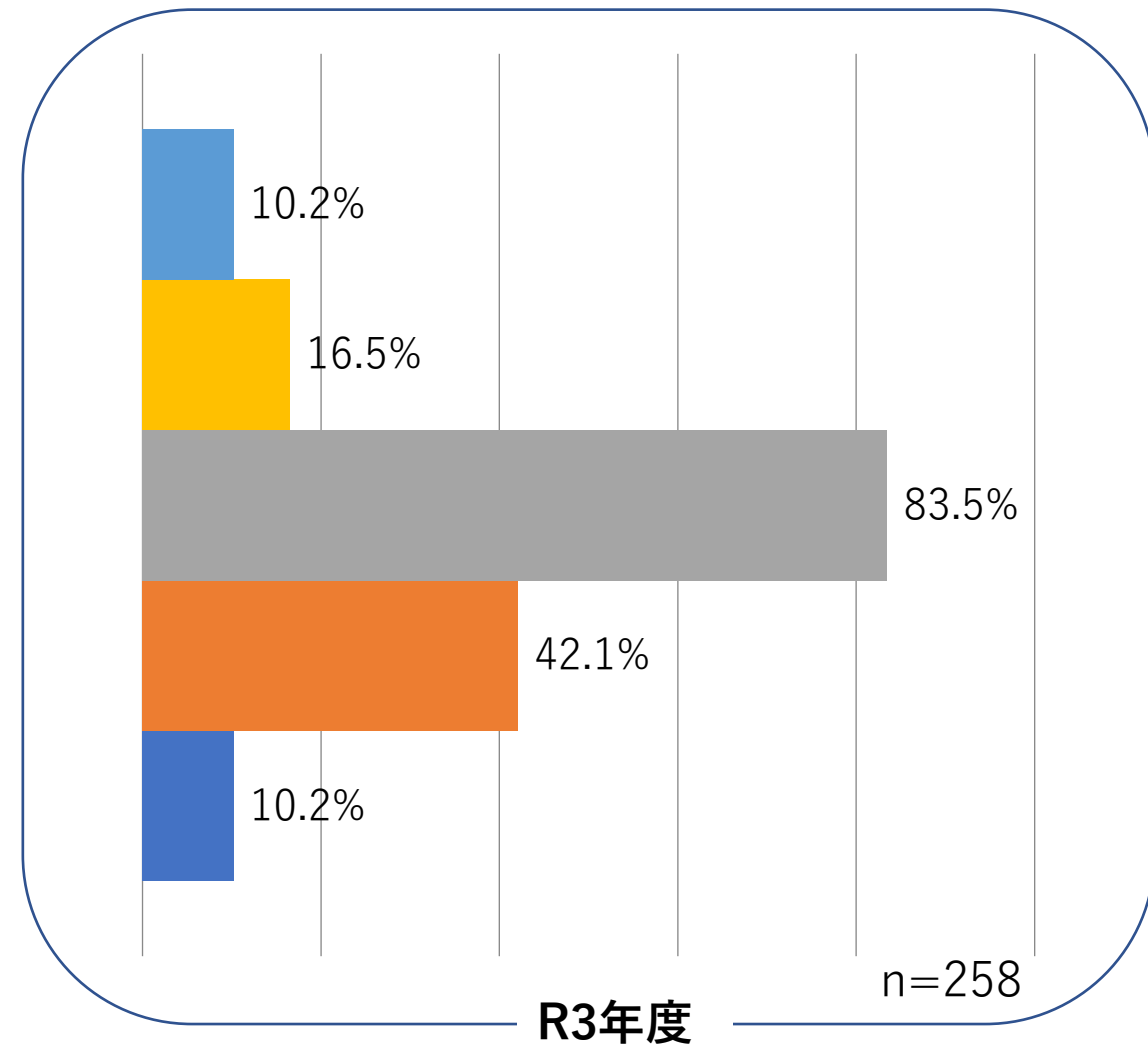
訪問看護との併用が増加している。

他サービスの併用



- 他サービス利用なし
- 短期入所
- 福祉用具の貸与・購入
- 通所介護
- 通所リハビリ

n=254

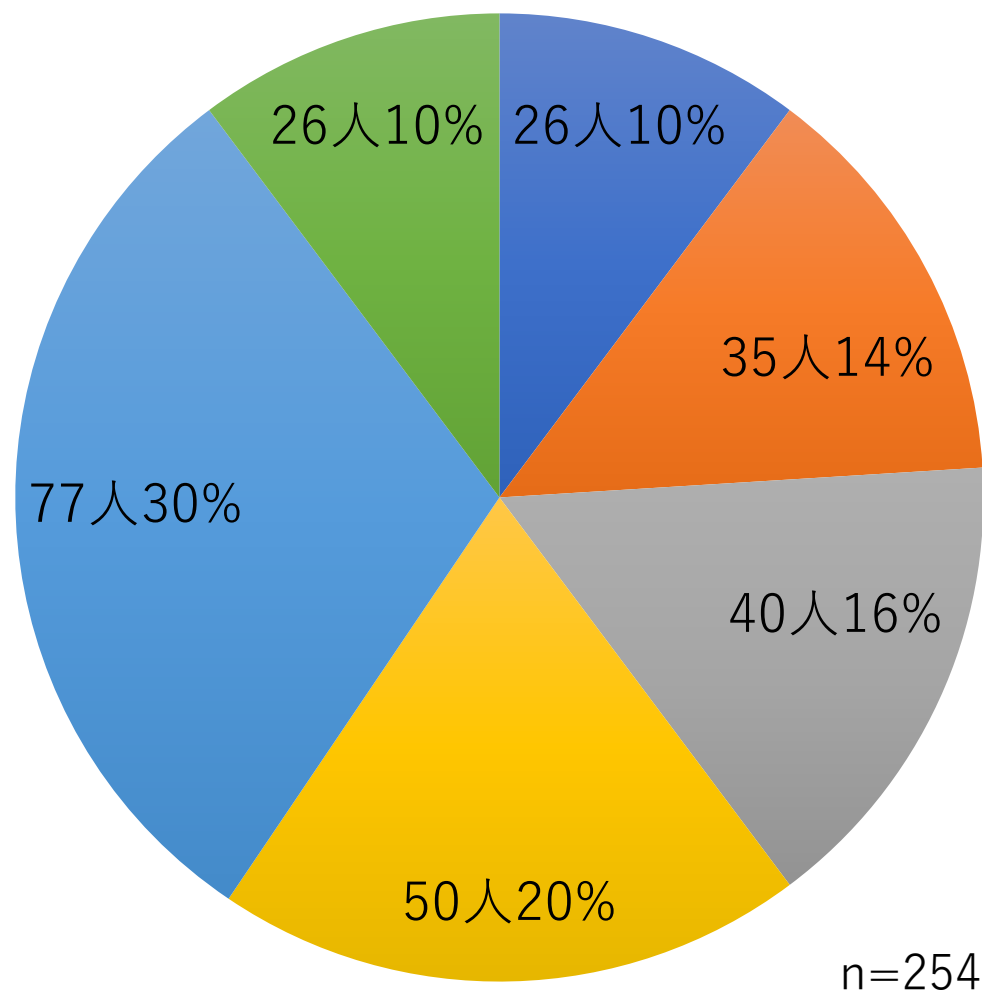


R3年度

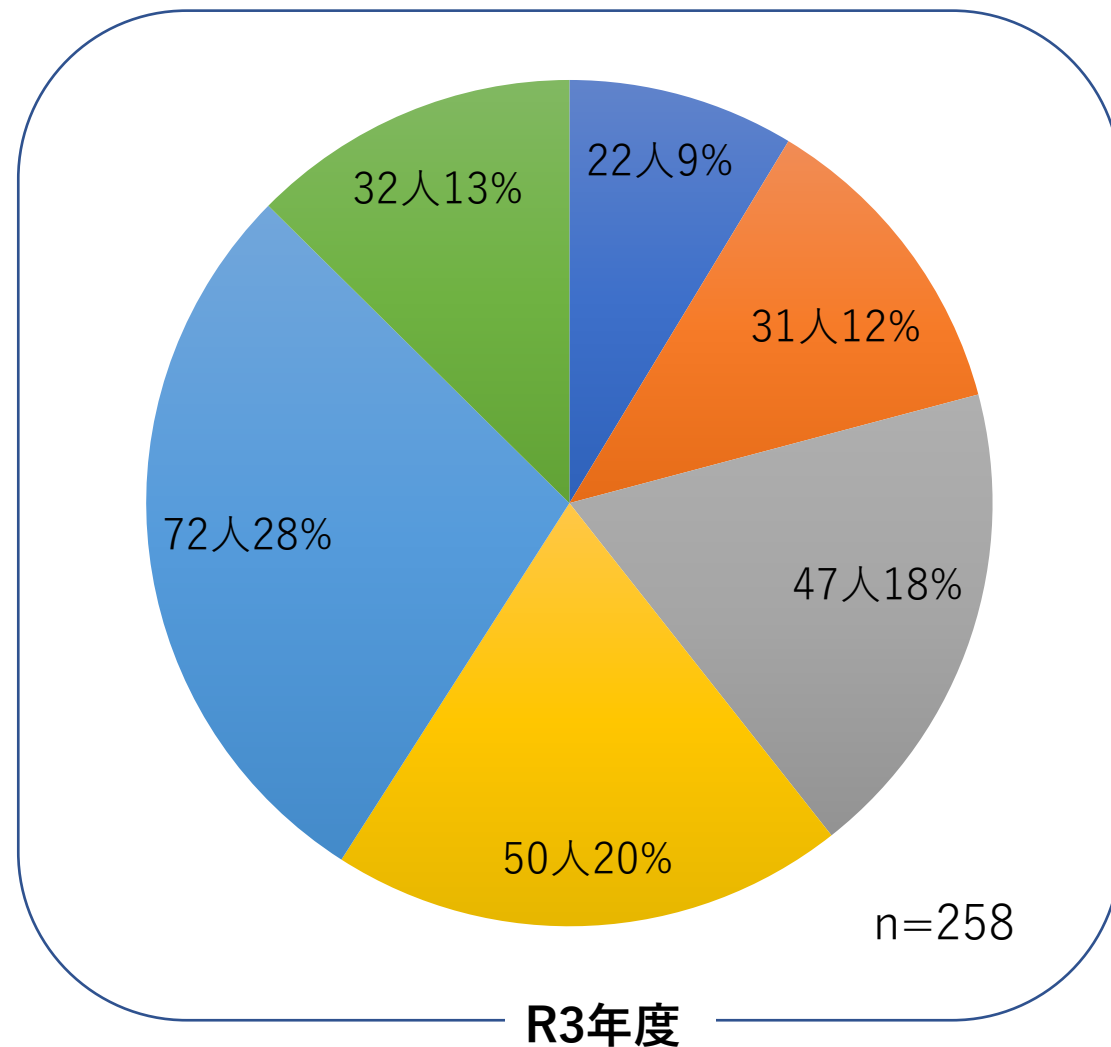
n=258

通所介護、短期入所との併用は増加、通所リハビリとの併用は減少している。

Barthel Index



- 0点
- 5~40点
- 45~65点
- 70~80点
- 85~95点
- 100点
- 不明



5~40点、85~95点が増加、
45~65点、100点は減少している。